R8　　徒歩・自転車通学生の通学路　その１　加治木方面

○学校正門前の歩道
・空港からの加治木方面への利用のため交通量が多い。歩道はガードレールがないため登下校時は注意が必要。



○学校下の交差点
・空港方面からの車や，加治木方面，横川方面からの車の交通量が多いため，横断歩道横断は注意が必要。







○県道４０号線
・加治木方面と横川方面からの交通量が多い。自転車は歩道を通るようにしている。

○修道院方面の坂道
・見通しの悪い坂道がある。自転車はスピードを落として走る。

R8　　徒歩・自転車通学生の通学路　その２　竹子方面





竹子方面は、人通りが少なく、また防犯灯がなかったり、すくなかったりして、夕方は暗い中での下校となる。
写真の場所は、防犯灯がなく、商店の看板と、自動販売機だけが明かりとなるところ。この先は、防犯灯もない道路が続いている。(左写真)

55 号線から、５０４号線へ竹子入口信号で止まらずに進入できる抜け道であるため、スピードを出して通る車両が多い。
５０４号線への出口は大きくカーブしているため、車両から自転車の発見が遅れる。





交通量が多いが、信号はない。学校側から渡るときは、この写真のとおり、直前にならないと、車が来たことがわからない。(道路向かいにあるミラーを見て渡る)



学校に向かって行くにつれて、だんだんと狭くなる歩道。大型車の通行が多い路線でもある。また、脇道から飛び出してくる車も多い

R8　　徒歩・自転車通学生の通学路　その３　空港方面

横断歩道がなく、渡るのに危険な道路。学校側から渡る時は、見通しも悪い。



信号が赤にもかかわらず、コンビニ駐車場を横切り、左折（右折）する車があり！！！！！
手前の黄色い看板も歩道に設置してあり、低いため走行（通行）のじゃまになっている。



みそめ館へ抜ける市道。人通りが少ない。年次的に安全灯等の設置を依頼している。女子生徒については、車による送迎が多い。

枝が道路にはみだしていたり、落ちていたりする。歩道も狭いところがあったり、整備状況が悪かったりする。上段の写真の右側は、高速道路の下を通るトンネルになっている。







交差点で大型車両も多い。



